



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月5日
上場取引所 東

上場会社名 あすか製薬ホールディングス株式会社
コード番号 4886 URL <https://www.aska-pharma-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 隆
問合せ先責任者 (役職名) グループ経営企画部長 (氏名) 小林 秀昭 TEL 03-5484-8366
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	48,824	3.3	5,526	9.6	5,631	7.3	6,458	54.4
2023年3月期第3四半期	47,259	7.0	5,041	7.8	5,246	9.5	4,183	2.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 6,588百万円 (19.0%) 2023年3月期第3四半期 5,538百万円 (30.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	228.13	—
2023年3月期第3四半期	148.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	94,857	60,391	63.7
2023年3月期	87,138	54,533	62.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 60,391百万円 2023年3月期 54,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	2.5	5,400	5.7	5,500	5.1	6,200	46.3	219.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	30,563,199株	2023年3月期	30,563,199株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,233,957株	2023年3月期	2,280,061株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	28,308,608株	2023年3月期3Q	28,227,429株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 事業会社の主力品の売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、国内の経済活動の持ち直しなどを背景に緩やかな回復基調が続きましたが、依然として不安定な国際情勢をうけた資源・資材価格の高止まりや急激な為替変動など、経営環境は引き続き先行き不透明な状況が続いております。また当社グループの中核となる医薬品事業におきましては毎年の薬価改定による影響等により厳しい状況が続いておりますが、当社グループの事業は前年度に引き続き堅調に推移しております。

当第3四半期連結累計期間における当社経営成績は以下のとおりであります。

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	47,259	48,824	1,564	3.3
営業利益	5,041	5,526	484	9.6
経常利益	5,246	5,631	384	7.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,183	6,458	2,275	54.4

セグメント業績は次のとおりであります。

① 医薬品事業

内科、産婦人科、泌尿器科の3分野に注力している医薬品事業は薬価改定の影響を受けつつも全般的に堅調に推移しました。製品別にみると、産婦人科領域において子宮筋腫・子宮内膜症治療剤「レルミナ」が7,873百万円（前年同期比12.6%増）と順調に伸長したほか、2022年6月から販売を開始した月経困難症治療剤「ドロエチ」が4,604百万円（同81.4%増）と前年に続き大きく増加しました。さらに内科領域の主力品である甲状腺ホルモン製剤「チラーヂン」が6,104百万円（同1.2%増）、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」も4,572百万円（同8.1%増）と着実に伸長しました。泌尿器科領域ではLH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤「リュープロレリン」が3,476百万円（同11.5%減）となりました。

以上の結果、セグメント売上高は43,603百万円（同4.0%増）、セグメント利益は6,346百万円（同17.1%増）となりました。

② アニマルヘルス事業

動物用医薬品、飼料添加物等の製品を販売しているアニマルヘルス事業においては、畜産用医薬品や飼料添加物を中心に売上高は5,096百万円（前年同期比1.7%減）とほぼ前年並みとなりました。一方で、原材料等のコスト上昇による影響を受け、セグメント利益は186百万円（同55.3%減）となりました。

③ その他事業

臨床検査、医療機器等の事業を展開しているその他事業については、売上高は124百万円（前年同期比19.9%減）、セグメント損失は103百万円（前年同期は26百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7,719百万円増加し、94,857百万円となりました。これは主に、無形固定資産が減少しましたが、売掛金、現金及び預金および原材料及び貯蔵品が増加したためであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,861百万円増加し、34,465百万円となりました。これは主に、長期借入金および短期借入金が増加しましたが、買掛金および流動負債のその他が増加したためであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,858百万円増加し、60,391百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.1ポイント上昇し63.7%となっております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年9月25日に公表いたしました「2024年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

（4）研究開発活動に関する説明

当第3四半期連結累計期間における研究開発費総額は、3,429百万円であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,505	17,454
売掛金	15,217	18,307
有価証券	3,400	2,900
商品及び製品	10,815	11,641
仕掛品	429	255
原材料及び貯蔵品	6,443	7,817
その他	2,948	3,582
流動資産合計	53,759	61,959
固定資産		
有形固定資産	10,796	10,594
無形固定資産	4,465	3,180
投資その他の資産		
投資有価証券	14,385	15,315
その他	3,748	3,824
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	18,117	19,122
固定資産合計	33,378	32,898
資産合計	87,138	94,857
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,838	4,722
電子記録債務	3,022	3,916
短期借入金	3,438	3,180
未払法人税等	736	1,616
その他の引当金	1,167	564
その他	6,445	7,520
流動負債合計	17,650	21,520
固定負債		
長期借入金	9,185	6,925
退職給付に係る負債	5,433	5,680
その他	335	339
固定負債合計	14,954	12,945
負債合計	32,604	34,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	1,847	1,848
利益剰余金	49,619	55,284
自己株式	△3,350	△3,287
株主資本合計	49,315	55,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,590	4,458
為替換算調整勘定	405	691
退職給付に係る調整累計額	222	198
その他の包括利益累計額合計	5,218	5,348
純資産合計	54,533	60,391
負債純資産合計	87,138	94,857

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
売上高	47,259	48,824
売上原価	24,893	25,193
売上総利益	22,366	23,631
販売費及び一般管理費	17,324	18,104
営業利益	5,041	5,526
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	331	321
その他	70	53
営業外収益合計	402	378
営業外費用		
支払利息	38	31
休止固定資産費用	40	72
その他	118	169
営業外費用合計	197	273
経常利益	5,246	5,631
特別利益		
投資有価証券売却益	121	2,889
特別利益合計	121	2,889
税金等調整前四半期純利益	5,367	8,520
法人税、住民税及び事業税	1,036	2,151
法人税等調整額	148	△88
法人税等合計	1,184	2,062
四半期純利益	4,183	6,458
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,183	6,458

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
四半期純利益	4,183	6,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	858	△131
退職給付に係る調整額	20	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	477	285
その他の包括利益合計	1,355	130
四半期包括利益	5,538	6,588
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,538	6,588

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日至2022年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業				
売上高						
外部顧客への売上高	41,916	5,187	155	47,259	—	47,259
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	41	41	△41	—
計	41,916	5,187	196	47,300	△41	47,259
セグメント利益又は 損失 (△)	5,418	417	△26	5,809	△767	5,041

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△767百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に持株会社である親会社に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業				
売上高						
外部顧客への売上高	43,603	5,096	124	48,824	—	48,824
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	41	41	△41	—
計	43,603	5,096	166	48,866	△41	48,824
セグメント利益又は 損失 (△)	6,346	186	△103	6,429	△903	5,526

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△903百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に持株会社である親会社に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

（1）事業会社の主力品の売上高

主 力 品 の 売 上 高
（ 2 0 2 4 年 3 月 期 第 3 四 半 期 実 績 ）

あすか製薬株式会社

（単位：百万円）

品 目 名	前 期 2023年3月期		当 期 2024年3月期		対前年同四半期 増減率（%）
	第3四半期 実績	年間実績	第3四半期 実績	年間見込	
子宮筋腫・子宮内膜症治療剤 レルミナ	6,995	8,839	7,873	10,234	12.6
高血圧症治療剤 カンデサルタン※	8,464	10,723	7,558	9,497	△ 10.7
甲状腺ホルモン剤 チラーゼン	6,031	7,733	6,104	7,720	1.2
月経困難症治療剤 ドロエチ	2,538	3,671	4,604	6,096	81.4
難吸収性リファマイシン系抗菌薬 リフキシマ	4,230	5,397	4,572	5,762	8.1
LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤 リュープロレリン	3,930	4,999	3,476	4,381	△ 11.5
月経困難症治療剤 フリウエル	2,718	3,489	2,556	3,253	△ 5.9
黄体ホルモン製剤 ルテウム	918	1,251	1,505	2,050	63.9
抗甲状腺剤 メルカゾール	1,163	1,486	1,180	1,489	1.4
高血圧症治療剤 アムロジピン	710	901	655	821	△ 7.7

※ カンデサルタン配合剤を含む

あすかアニマルヘルス株式会社

（単位：百万円）

事 業 分 野 名	前 期 2023年3月期		当 期 2024年3月期		対前年同四半期 増減率（%）
	第3四半期 実績	年間実績	第3四半期 実績	年間見込	
飼料添加物、混合飼料、飼料原料	3,258	4,152	3,014	3,848	△ 7.5
動物用医薬品	1,832	2,370	1,957	2,515	6.8